



独立系施設のネットワーク化推進「Aカード」は参加269ヶ所に

経済評論家 亀岡大郎氏



プロフィール
大正15年京城生まれ。新大阪新聞経済部長を経て経済評論家となる。文芸春秋、サンデー毎日など一流誌で、経済・財界問題を中心に、精力的な活動を続ける一方で、「自動車戦争」「ゲリラ商法」「IBMの人事管理」などベストセラー多数。

2005年から「スマイルホテル」21か所、「プレミアム」3か所のホテルのほか、スキー場等を運営しているのがホスピタリティパートナーズ（東京都千代田区）。同社の田中章生社長は、独立系ホテルの会員システム「Aカード」の展開などグループ力を生かしたホテル事業を展開している。今年の戦略を聞いた。

スマイルホテル東京日本橋
敷地面積 573.44㎡
延床面積 3749.50㎡
RC造 地上9階 地下1階・塔屋1階
構造階数 172室（シングル116室・セミダブル15室）
客室数 ダブル14室、ツイン24室、トリプル3室
1982年築 2011年改修



2005年設立 スキー場の運営も

亀岡 ビジネスホテルを運営されているというところで、どれくらいのホテルを手掛けられているのですか。
田中 2005年の設立以来、「スマイルホテル」「ブランドで21か所」「プレミアム」「ブランド3か所」のホテルのほか、スキー場等も運営しています。また全国の独立系ホテルの会員システム「Aカード」によるネットワーク化も図っています。おかげさまでいずれの事業も成長しています。



ホスピタリティパートナーズ(東京都千代田区) 田中章生 社長

(たなか あきお)
1967年3月23日、岡山県倉敷市生まれ。早稲田大学政経学部経済学科卒業。大京を経てローンスタールにてアドソンジャパン、ソラールホテルズアンドリゾーツの設立に参画。2005年7月22日にホスピタリティパートナーズグループを設立し、現在に至る。

田中 実際の地方の経営者からの案件は多いですね。当社は基本的には既存施設のオペレーションを中心に展開していきますので、特に特別な仕様というものはあまりありません。このためハード面での特徴を打ち出すのは難しいという側面はあります。



田中 はい。実際、この1年間で100店舗が加盟しました。独立系ホテルをチェーン化して独立系同士で手を組もうという訳です。カードを媒介にしてネットワークを強化できればと考えています。亀岡 たまたまこうしたやり方はもう少し考えていく必要があると思います。なぜならあとから大資本が入ってくればすぐに真似されるからです。それどころかもっといいものを作りますよ。そのためには圧倒的なシェアを握るか、他社が真似できないものを持っているか。

既存ホテルのリブランド提案で21ヶ所運営 「スマイルホテル」5年後には100店舗体制を目指す

田中 確かにしっかりとし関係を作らなくてはネットワークというものは上手くいきませんね。亀岡 ホテルの面白いところは、その企業によって位置づけが変わることです。御社のような専門会社は儲けな

り組み方が違ってくるので、例えば東急鉄道などは鉄道の大きな柱があるために却って儲けなくもいという考えもありです。土地を買って建物を建てて償却資産にすれば問題ないというのです。またハウスメーカーの大

記者で、大阪本社を作ったのが彼でした。当時私は新大阪新聞にいましたから、独立後の彼も過去の成功体験から離れられず失敗した例ですね。田中 こうしたホテルの再生案件を手掛けたのちに、6年前に独立して現在7期目に入ります。亀岡 運営ホテルは毎年付きプランを3日間までできるようなもの、細かい対応策をとっています。亀岡 ビジネスホテルは出張が減っていますから、客層も変化しているのを設けています。

田中 この1年間は特に大きな変化はありませんが、全体的にはビジネス客が約60、週末のレジャーとインバウンドが約40%というところでしょうか。またリニューアルに合せて女性セラピストによるアロママッサージのサービスプランも用意するなど新しい試みも入れています。

田中 はい。実際、この1年間で100店舗が加盟しました。独立系ホテルをチェーン化して独立系同士で手を組もうという訳です。カードを媒介にしてネットワークを強化できればと考えています。亀岡 たまたまこうしたやり方はもう少し考えていく必要があると思います。なぜならあとから大資本が入ってくればすぐに真似されるからです。それどころかもっといいものを作りますよ。そのためには圧倒的なシェアを握るか、他社が真似できないものを持っているか。

和ハウスはタイワロイヤルというリゾートホテルを作る際、当時としてはびつくりするくらい人が少ない辺境に建築しました。地元の町長などが少しも街の活性化につながらばという考えで提供してもらったのです。タタ同然の価格で買った土地にゴルフ場を作りリゾートホテルを作りました。当時は使う人間なんかいるのかなと思いましたが、大和ハウスはこうしたホテルにはアパートを建築した施主を招待したのです。田中 ひと口にホテルと

の投資会社で企業の再生店をしていこうと考えています。亀岡 100店舗まで持つていければブランド力も強力になるでしょう。田中 はい。当社も5年後にはFC店を含めて100店舗体制にまでしていきたいと考えています。亀岡 地方の独立系ホテルは単独で経営することは非常に難しくなっています。どこかのネットワークに入ることで送客を期待している。

田中 実際の地方の経営者からの案件は多いですね。当社は基本的には既存施設のオペレーションを中心に展開していきますので、特に特別な仕様というものはあまりありません。このためハード面での特徴を打ち出すのは難しいという側面はあります。

またリニューアルに合せて女性セラピストによるアロママッサージのサービスプランも用意するなど新しい試みも入れています。

会社概要

社名 株式会社ホスピタリティパートナーズ
所在地 東京都千代田区神田錦町2-5-16
代表者 代表取締役 田中章生
設立 2005年7月22日
資本金 3000万円
事業内容 ホテル開発コンサルティング、ホテル売買仲介、ホテル市場調査、価格査定、鑑定評価
グループ (株)ホスピタリティオペレーションズ、(株)ホスピタリティコミュニケーションズ、(株)Aカードホテルシステム、(株)スマイルスキーリゾート